

2006年 9月 1日

第1回 日本システムウエア株式会社 行動計画 (第二版)

社員の働き方を見直し、特に妊娠・出産・育児に関する制度を周知し、男女ともに育休を取得しやすい社内風土を形成する。

1. 計画期間 2005年 4月 1日～2007年 3月31日までの2年間

2. 内容

子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備

目標1 : 産休・育休を取得する労働者に対し、上司同席のもと、産休・育休に関する面談を資料を用いて行う

《対策》

- ・ 2005年12月～ 過去の面談時で質問された項目や必要な情報を収集する
- ・ 2006年 6月～ 面談時に配布予定資料「復職までの流れ」の作成をする
- ・ 2006年 9月～ 面談時に資料を配布し、説明を行う

目標2 : 出産・育児に関する各種社内制度を掲載したハンドブックを作成し、全社員に配布、周知を行う

《対策》

- ・ 2006年 9月～ ハンドブックに掲載するニーズ調査を行う
- ・ 2006年12月～ ニーズにもとづいた規程改定およびハンドブックの作成をする
- ・ 2007年 2月～ ハンドブックの配布および各種制度利用推進の呼びかけを行う

目標3 : 育児休暇の取得促進および、職場復帰しやすい環境づくりのため、社内報にロールモデル等を紹介する

《対策》

- ・ 2006年 6月～ 両立支援応援プロジェクト「花咲PJ」再始動の案内を出す
- ・ 2006年 7月～ 育休取得後、職場復帰している男女社員を毎月紹介する
- ・ 2006年10月～ 育休中の社員と職場復帰した社員および経営層との懇親会を実施し、その模様を社内報に掲載する